題名

副題

著者名1・著者名1・著者名2・

著者名1・著者名1・著者名2

Title Ttttt

Title Ttttt

Author AAAA1, Bbbb BBBB1, Cccc CCCC2,

Dddd DDDD1, Eeee EEEE1 and Ffff FFFF2

(Accepted September xx, 20xx)

**Abstract** Aaaaa aaaa aaaa aaaa aaaa. Aaaaa aaaa aaaa aaaa aaaa. Aaaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa. Aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa aaaa.

**Keywords** [Aaaaa aaaa, Bbbbb bbbb]

１　序論（見出しは数字も全角ゴシック、太字不可）

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

２　○○

２.１　□□（数字間のピリオドは半角）

２.１.１　△△

　△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△。

２.１.２　△△

　△△。

２.２　□□（数字間のピリオドは半角）

　□□。

1 ○○ Department of , Institute

2 ○○ Department of , Institute

３　○○（見出しは数字も全角ゴシック、太字不可）

　○○。

４　○○

　○○。

Table 1 Ttttt

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

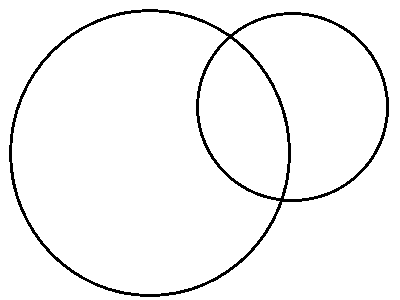
x

Fig. 1 Ttttt

二次方程式 の解の公式は、

　(1)

である。

５　結論

　○○。

謝辞

　○○。

注

1)○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

参考文献

1)○○○○:□□□□□□, ○○○○, ○○, ○○, ○○, No.xx, pp.aa-bb, 2000

2)○○○○:□□□□□□, ○○○○, ○○, ○○, ○○, No.xx, pp.aa-bb, 2000

3)○○○○:□□□□□□, ○○○○, ○○, ○○, ○○, No.xx, pp.aa-bb, 2000

投稿時にここから後は削除してください。

１　このファイルについて

このファイルはサンプルです。オールマイティではありません。

題名や著者名等の行数を増やす場合は、行中や行末で改行してください。学外著者の所属脚注の内容を添削した場合は、その枠（レイアウト枠）の高さや、上下位置や、左端位置、右端位置を適宜調整ください。

サンプルの不要部分は行ごと削除してください（学外著者の所属脚注は、その枠（レイアウト枠）ごと、図形の削除の要領で削除してください）。その際、上下の空行の高さはほぼ維持されますが、もし規定値から外れた場合は投稿者で調整をお願い致します。

投稿者で手を加えられる際にこのサンプルがブラックボックスにならないよう、このサンプルを作成した際の設定を別ファイルとして添付致します。

研究報告編集委員会では、このファイルの使用による不都合等の責任は負いません。また、このサンプルに関する質問にもお答え致しませんが、今後の研究報告執筆等のために設定等についてご提案等がありましたら図書係宛てお知らせ頂けましたら幸いです。

２　参考まで

１ページ目や、図表のある段において、ページ下端が下から25mmにならないことはよくあることです。その場合は、１ページ目にある空行や、図表の前後の空行について、規定内で改行幅を微調整して改善することができます。

投稿前に、Wordの「校閲」「スペルチェックと文章校正」機能もご活用ください。勿論、この機能で全ての洗い出しができるわけではありませんので、著者全員では勿論、可能なら第3者にも投稿前に見て頂くことをお薦め致します。

１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０